

倫理、政治・経済

(解答番号 1 ~ 32)

第1問 高校生AとBが登校中に交わした次の会話を読み、後の問い合わせ(問1~4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのAとBは各々全て同じ人物である。(配点 12)

A : 倫理の授業のことだけど、自分たちが生きているのとは異なる時代や社会におけるa 様々な正義の考え方が出てきて、覚えるのが大変だよね。

B : 確かに。すぐには理解できないものもあるけど、色々な正義がそれぞれ実際にb 人々の生き方と密接に関わってきたんだよね。

A : そうだね。そうした正義によって、みんなが調和して暮らせるような社会を築こうとしていたのかな。

B : ひょっとしたら、正義は人間相互の関係の中で必然的に求められるものって考えられるかもしれないよ。

A : それは、正義を私たちの共存のために必要なものとして捉えるってこと?

B : そう、そうすれば今の私たちが正義と思うものとの共通点が見えてくるかも。例えば、人々を対等な関係にあるものとして扱う平等の観点なら、私たちになじみのない正義の中にも見いだせそう。

A : なるほど。でも、それなら、異なる正義観が生じるのはどうしてなんだろう…。人間の捉え方がそもそも異なるとか?

B : というと?

A : つまり、人間相互の関わりの中で正義を見るなら、そもそもc 人間の本性がどう考えられているかが大事で、そこから正義の考え方の違いも生じているんじゃないかなって。

B : 確かに。そこが違えば、正義の意味やあり方も違ってくる。

A : そう、だから正義について学ぶときには、d 人間の本性を踏まえた上で、人はどう振る舞うべきだと考えられてきたのかを見る必要があると思う。あれ…、授業で学んだことを再確認したくなってきたぞ…。

B : よし、放課後、図書館に行って、正義や人間の本性についてもう少し調べてみよう。

問 1 下線部①に関連して、様々な宗教において正しいとされる事柄についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① イスラームにおいては、ムハンマドが啓示を受ける以前のアラビア社会の宗教的伝統を遵守して暮らすように厳しく命じられている。
- ② ヒンドゥー教では、バラモン教で形成された身分制度は否定され、全ての人を平等とみなし、宗教的義務を果たすことが要求された。
- ③ 仏教の在家信者には、不妄語、不偷盜などの五戒が行為規範として課せられていたが、出家信者にはさらに多くの戒律が課せられていた。
- ④ ユダヤ教の十戒においては、唯一神ヤハウェ以外の神々を崇拜してはならないことや救世主(メシア)を待望すべきことなどが定められている。

問 2 下線部⑥に関して、様々な宗教や思想とそれに基づいた生き方についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① パリサイ(ファリサイ)派は、律法によって人々の生活を厳格に規定しようとする態度を批判し、ユダヤ教徒としてより柔軟な生き方を求めた。
- ② アリストテレスは、倫理的徳に基づいた政治的生活を送ることが人間にとて最も望ましい生き方であり、最高の幸福をもたらすと考えた。
- ③ ジャイナ教の信者はその多くが、不殺生の戒めを遵守することができる農業従事者として生活していた。
- ④ 老子は、自然に身を委ね、村落共同体のような小さな国家において素朴で質素な生活に満足する生き方を理想とした。

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関して、AとBは次の資料を図書館で見付けた。荀子の思想と資料の内容についての説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

3

資料 『荀子』より

ことさらに何かをせずとも自然とそうであるというのが性であり、性から発する好悪喜怒哀楽を情といい、情が発するのに対して心が判断するのを思慮といい、心が思慮して能力をはたらかせるのが偽(作為)である。思慮を積み重ね、能力を重ね修めて、そうして後に完成したもののこと偽という。……孟子は「人が学問(して向上しようと)するのはその性が善だからだ」と言うが、そうではない。孟子は……性と偽の区別を理解していない。性とは学んだり取り組んだりしても獲得できないものである。……礼義は聖人の偽から生じたものであり、人の性から生じたものではない。……普通の人でも、禹^う*のようになることができる。

*禹：中国古代の聖人

- ① 人間は教育によって矯正し得ない欲望を生まれつき持つとする荀子は、資料において、孟子が学習などにより後天的に獲得されるものを、人の生得的な性質だと勘違いしているとして批判している。
- ② 人間が生まれつき持つ性質は欲望であり、生得的な善を備えてはいないと考える荀子は、資料において、性善説を唱える孟子を批判し、礼義は学びや取り組みによって後天的に習得し得るものであるとしている。
- ③ 人間における善を後天的な矯正の産物であるとする荀子は、資料において、孟子が善を学問によって獲得できるとすることを批判し、そのようにして獲得されるものは偽物にすぎないから不要だと述べている。
- ④ 人間の本性は邪悪であり、善を身に付けることはできないと考える荀子は、資料において、人は学びを通じて礼義を習得すると考える孟子の説を、性を理解していない虚偽だと批判している。

問 4 下線部①に関して、AとBは図書館で見付けた次の資料1と資料2を比べ、後のメモを作成した。メモ中の **a** ~ **c** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 **4**

資料1 プラトン『国家』で紹介されるソフィストの思想

全ての者の自然本性は、他人より多く持とうと欲張ることを善きこととして本来追求するものなのだが、それが法によって力ずくで平等の尊重へと、脇へ逸らされているのだ。

資料2 キケロ『義務について』より

他人の不利益によって自分の利益を増すことは自然に反する。……我々が自己利益のために他人から略奪し他人を害するようになるなら、社会——これが自然に最も即している——が崩壊することは必然だ。

メモ

資料1によれば、ソフィストは **a** を重視し、これが社会的に抑圧されているとする。先生によると資料2の背景にも、自然の^{おきて}撻を人為的な法や慣習より重視するという資料1との共通点があるとのことだが、資料2では他者を犠牲にした **b** の追求は、自然に反する結果を招くとされる。さらに調べたところ、資料2を書いたキケロの思想はストア派の主張を汲んでおり、これは **c** の一つの源流とされているということを学んだ。

- | | | | |
|---|----------------|----------------|----------------|
| ① | a 人間の欲求 | b 自己の利益 | c 功利主義 |
| ② | a 人間の欲求 | b 自己の利益 | c 自然法思想 |
| ③ | a 人間の欲求 | b 社会の利益 | c 自然法思想 |
| ④ | a 平等の追求 | b 自己の利益 | c 功利主義 |
| ⑤ | a 平等の追求 | b 社会の利益 | c 功利主義 |
| ⑥ | a 平等の追求 | b 社会の利益 | c 自然法思想 |

倫理、政治・経済

第2問 以下のⅠ～Ⅲを読み、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのCと先生は各々全て同じ人物である。(配点 12)

Ⅰ 次の会話は、日本思想についての倫理の授業後に、高校生Cと先生が交わしたものである。

C：先生、私、自分で課題を設定して探究する授業が苦手です。私は教室で先生方の話を聞くのが好きなのに、「問い合わせ」を立てるのはうまくいかなくて…。問い合わせって、どこから手をつけたらいいか分かりません。

先生：必ずしも問い合わせそのものを特別なものと考える必要はありませんよ。先生方に授業内容について質問したり、仲間に将来の夢を尋ねたりすることなら、気軽にできるでしょう。それも問い合わせです。どれほど高尚に思える問い合わせも、そうした素朴な問い合わせが原点にあります。そういうえばこの間の授業で、
②佛教について取り上げたときに、禅問答の話をしましたね。

C：はい、私にはとても到達できない次元の問い合わせだと感じました…。

先生：そうした身近なものに思えない佛教の問い合わせも、実は素朴な問い合わせに根ざしているのです。あなた自身も、例えば授業中に先生方の話を聞いていても、様々な疑問が、浮かんでは消えるでしょう。思考していれば、自然と浮かぶのが問い合わせです。あなたももうできているはずですよ。

C：先生の授業で、⑤日本の神々でさえも問い合わせを発するのだと習いましたね。念佛と救いの関係を問うた佛教者の授業も印象的でした。こうした問い合わせが、素朴な問い合わせから始まっているというのは、大変興味深いです。そうだ、次の授業では課題を立てるんでしたね。「問い合わせ」をテーマにします！

問 1 下線部①に関連して、次のア・イは、仏教者についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

5

ア 最澄は、法華經に基づき、成仏できる人とできない人を、悟りの能力により区別することを重視し、前者のための学問・修行の制度を定めた。

イ 空也は、諸国を巡り、庶民に阿弥陀仏信仰を説くとともに、道を拓き、井戸を掘り、遺棄された死者を火葬するなど、人々のために活動した。

- ① ア 正 イ 正
- ② ア 正 イ 誤
- ③ ア 誤 イ 正
- ④ ア 誤 イ 誤

問 2 下線部①に関して、日本の神々についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① 『古事記』によれば、イザナキとイザナミは日本の国土を生むに当たって、より上位の神の意向を問うたが、その命令に反発して従わなかつた。
- ② 日本の神話における「天つ神」は、最上位の人格神であるため、全てを自分自身の判断で決定した。
- ③ より上位の神に奉仕し、その神意を問うアマテラスを、和辻哲郎は「祀るとともに祀られる神」と規定し、その尊貴さを否定した。
- ④ 日本神話に登場するスサノヲは、アマテラスに心の純粹さを問われ、自分に清き明き心があるのを示すことに成功した。

Ⅱ 次のレポートは、江戸時代において、どのような場面で「問い合わせ」が発せられたかについて、Cがまとめたものである。

レポート

江戸時代には特定の文献を基に、仲間同士で問い合わせと応答を交わす「会読」が流行し、伊藤仁斎も行った。問答形式で書かれた『童子問』で、①仁斎は「仁」について、「我よく人を愛すれば、人またよく我を愛す」と説いている。

また、吉田松陰が牢獄で囚人たちと行った、『孟子』の会読も印象深かった。松陰は獄中でも、『孟子』の内容を切実に問うた。どんな境遇でも、誰に対しても、問い合わせは生まれるものなのだと、私は松陰から教えられた。

問 3 下線部①に関して、Cは同級生に対して、伊藤仁斎が下線部①で説いていることを、身近な人間関係に即して説明した。伊藤仁斎が説く「仁」の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 人の心を、安易に信じては危ないよね。そんなものより、礼儀により外面を整えることが大事だと思う。私が先輩に挨拶すれば、先輩も私に挨拶を返す、この礼儀が「仁」だよ。
- ② 本当に大切なことは、日常の間柄にあるはずだよ。あらゆる偽りを排することを心掛け、私が弟に思いやりを持って接すれば、弟も私に思いやりを返す、この思いやりが「仁」だよ。
- ③ 人間の私利私欲は、厳しくつつしまねばならないよね。欲望から完全に脱することによって可能となるような、私が友人を思いやって友人も私を思いやる、愛に満ちた間柄が「仁」だよ。
- ④ 人間関係には、厳格さが必要だよね。人間の上下関係の秩序を重んじ、その道理と心を一体にすることによって可能となる、先生に対する正しい振る舞いが「仁」だよ。

III 「問い合わせ」をテーマに日本思想について探究活動を行っているCは、毎日書いていいる日記を見返してみた。次の日記は、Cが、その中から主に倫理の授業の明治時代以降に関係する部分を抜粋したものである。

日記

○6月20日

先生から明六社の話を聞く。学者が問い合わせと応答を交わす、明治時代の討議討論。江戸時代の会読でも、似たようなことをしていたな。それにしても、問い合わせはどんな風に生まれてくるのだろう？

○7月11日

今日の授業で西田幾多郎について学んだ。西田は「人生の悲哀」が宗教や哲学の問い合わせの根源にあると言う。「人生の悲哀」とは、誰もが生きている日常の中で経験する悩みや行き詰まりのことなのだろう。これまで問い合わせは先生など目上の者であれ、仲間という同等の者であれ、他者に問うものだと思っていた。でも、「人生の悲哀」が問い合わせの根底にあると考えるなら、それは他でもない自分自身の私的で内的な実感なのだから、他者に問う場合でも、その前提として、自分自身に向けて問うことがあるのではないか。実際に西田の講義は自問自答のスタイルだったらしい。西田の哲学する姿勢が教えてくれるように、自分自身への問い合わせも、正真正銘の問い合わせし、こうした問い合わせも、誰でも体験する感覚に由来するものなんだな。私が日記でしている自問自答も、西田の問い合わせに通じるところがあるのかな？

○7月17日

改めて考え直してみると、問い合わせをもって『孟子』を読んだ吉田松陰の牢獄での苦しみも、西田幾多郎の自分自身への問い合わせも、私の自問自答も、問い合わせであるという点では同じなんだよな。私は探究活動で使えるような問い合わせを付けるのは苦手だと思っていたけれど、自問自答なら得意なんだし、積極的に取り組んでみようかな。

倫理、政治・経済

問 4 7月末、Cは次の資料を学校に持参し、先生と後の会話を交わした。資料と125ページの日記の内容を踏まえて、会話中の **a**・**b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 8

資料

眞の読書においては著者と自分との間に対話が行われるのである。しかも自分が勝手な問を発するのではなく、自分が問を発することは実は著者が自分に問を掛けてくることであり、しかも自分に問題がなければ著者も自分に問を掛けてこない。かくして問から答へ、答は更に問を生み、問答は限りなく進展してゆく。

(三木清『読書と人生』より)

C：私は次第に、問いかはいつでも誰に対しても生じるのだと考えるようになったのですが、さらに日記を書いていて、**a** ことに気付きました。三木清は、読書でも問い合わせが不可欠だと言っていますね。

先生：そうです。読書中の問い合わせについて、三木は何と言っていますか？

C：はい、**b** ということですね。読書は他者への問い合わせと自己への問い合わせを兼ね備えた営みですが、読書などを通じて足元で生じた素朴な問い合わせを、丁寧に拾い集めることが、自分の問い合わせの始まりなんですね！

- ① a 他者に向けられた問い合わせも自問自答も問い合わせであることは同じである
b 問いかは次々に異なる新たな問い合わせを生み出していく
- ② a 問いかは他者に向けられることではじめて眞の問い合わせとなる
b 問いかを出すことで、問い合わせと答えの応酬が生じてくる
- ③ a 西田幾多郎の問い合わせと似たことを自分もしている
b 読者は謙虚に、著者が次々と投げ掛ける問い合わせにもっぱら従うべき
- ④ a 思想家たちの問い合わせと自分の自問自答は区別しなければならない
b 読者が思い付いた問い合わせを、著者に気の向くまま投げかけてよい

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。



倫理、政治・経済

第3問 以下のⅠ・Ⅱを読み、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。なお、会話と問い合わせのD、E、Fは各々全て同じ人物である。(配点 12)

Ⅰ 高校生DとEは、「自由」をテーマにオンラインでプレゼンテーションを行うことになった。次の会話は、その準備のために交わしたものである。

D：「自由」っていうテーマだけど、そもそも自由って何だろう？

E：制約がない状態が自由じゃないかな。例えば、卒業すれば制服を着なくともよくなるよね。それに、大人になって職を選んで働くようになれば、経済の面での自由も手に入るじゃない？

D：なるほどね。でも、自由って制約がないことだけなのかな。先生が授業で、自由とは、制約がないだけではなく、自分の生き方を選択して自己決定することでもあるっていう考え方を紹介してくれたよね。

E：そうだったね。じゃあ、今は自分で決めた進路のために遊びや部活動を控えて勉強しているけど、それも自分で決めているから自由っていうことか。

D：そうなるね。あと自由っていっても、自分勝手にすることとは違うと思う。皆が自分勝手な行動をとったら、衝突ばかり起きて、結局、自己決定も難しくなるかもしれないから。

E：だから④規範や法みたいなある種の制約が必要だったのか。ということは、規範や法は単なる制約ではなくて、互いの意見や利害についての話し合いを促し、他者との対立から合意に向かう調整の役割もあるのかもね。

D：確かに。それに規範や法に支えられる自由だってあるんじゃない？ 例えば、学校に通わなきゃいけないっていうある種の制約も、自分に必要な知識や技能を身に付けることを助けているし、自分がなりたいものになる自由につながるんじゃないかな。

E：なるほど…。⑤自由は単に制約から解放されることだけではないし、ある種の制約も私たちの自己決定を保障するためには必要なものなんだね。段々見えてきたね。じゃあ「制約からの解放」「自己決定」「規範や法」の三つを話題の中心にして、プレゼンの準備をしていこうか！

問 1 下線部②に関して、次のア～ウは、規範や法を考察の対象とした思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。

9

- ア 快楽を求める苦痛を避ける存在である利己的な人間の行為を規制する強制力として、法律的制裁・道徳的制裁など、四つの制裁があると説いた。
- イ 市民は、政府に立法権や執行権を信託するが、政府が権力を濫用する場合には、抵抗権に加え、新たな政府を設立する革命権を保持すると説いた。
- ウ この世界を統治する神の法と、人間の理性によって捉えられる法とは矛盾するものではなく、調和するものであると説いた。

- | | | |
|-------------|-------|-------------|
| ① ア モンtesキー | イ ロック | ウ トマス・アクィナス |
| ② ア モンtesキー | イ ロック | ウ グロティウス |
| ③ ア モンtesキー | イ ルソー | ウ トマス・アクィナス |
| ④ ア モンtesキー | イ ルソー | ウ グロティウス |
| ⑤ ア ベンサム | イ ロック | ウ トマス・アクィナス |
| ⑥ ア ベンサム | イ ロック | ウ グロティウス |
| ⑦ ア ベンサム | イ ルソー | ウ トマス・アクィナス |
| ⑧ ア ベンサム | イ ルソー | ウ グロティウス |

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑤に関して、次の文章は、自由を論じたカントの思想についてある生徒が調べて作成した読書ノートの一部である。カントの思想を踏まえて、読書ノート中の **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

読書ノート

カントは、自由を、 **a** ことだと考えた。この自由についての考え方では、私が考えていた自由の理解とは大きく異なるものだと感じた。私はこれまで「眠くなったら、眠気に逆らわず寝る」というようなことが自由だと思っていたが、カントによれば、それは自由ではない。むしろカントは、 **a** 自由な人格に尊厳の根拠を見いだしている。そして、
b 理想の道徳的共同体を目的の王国とした。

- ① a 感覚や知覚からなる経験から推論する
b 各人が各々の欲求の充足を人格の目的として最大限追求しながら、誰もがその目的を実現できる
- ② a 欲望から独立して自分を規定する
b 各人がお互いの自由を尊重して、自分だけに妥当する主観的な行動原則を目的として行動できる
- ③ a 自らが立法した道徳法則に自発的に従う
b 各人が全ての人格を決して単に手段としてのみ扱うのではなく、常に同時に目的として尊重し合う
- ④ a 自然の必然的法則に従う
b 各人が公共の利益を目的として目指す普遍的な意志に基づき、徳と幸福とが調和した最高善を目指す

II DとEは勉強を重ね、オンラインで「自由」をテーマにしたプレゼンテーションを共同で行い、他校の高校生Fを交えたディスカッションに臨んだ。



D：……以上をまとめます。私たちは、上のスライド資料に示したように、自由について整理しました。

F：スライド資料の自己決定という側面について、気になることがあります。私は高校を卒業したら就職するつもりです。経済的にも自立して、主体的に自己決定を行う自由が手に入って自分の将来への期待もある反面、不安も感じてしまいます。好きに選べると、かえって何も選べないというか…。いつそのこと、誰かに決めてほしい気もしてしまうんです。

D：実は私も、迷ってばかりで先に進まない、自由を持て余している弱い自分を発見して、嫌になってしまふこともあります。自分はなんて無力で不安定な存在なんだろうって。

E：確かに、自由がある種の強さを求めてくることってありますよね。でも人間は必ずしも強くなくてもよいと思うんです。自分の弱さを素直に認めることができれば、他者の弱さを思うことができる。それに、迷いながらも下した選択は、迷った分だけ一層貴重に思えるのではないでしょうか。そう考えれば、◎自由の中で迷うことにも意味がある気がします。

F：そうか…。迷うこと自体が大事なんですね。私は、自由のネガティブな側面ばかりを見ていた気がします。敷かれたレールがなくなって不安になってしまふ自由を手放さず、迷いながら自分で決定していきたいと思います。

倫理、政治・経済

問 3 下線部②に関連して、Dと先生は次の会話を交わした。会話中で示された資料の内容を踏まえて、会話中の **a** に入る記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **11**

D：先生、自由が迷いを生じさせることもあると思ってしまうんですが…。
先生：むしろ迷うことこそ意味があるんです。ドイツ観念論の哲学者シェリングはこの視点を、次の資料の中で善と惡の問題から論じています。

資料 『人間的自由の本質』より

人間は、善と惡とに向かう自己運動の源泉を等しく自分の中に持つという頂きに位置付けられている。つまり、人間の内の両原理の結び付きは、必然的な結び付きではなく、一つの自由な結び付きである。人間は分岐点に立っている。人間が何を選ぼうとも、それは人間がなしたことになる。しかし、人間は未決定のままでいることはできない。

D：私たち人間は善と惡の岐路に立たされる存在だと言っているんですね。
先生：そのとおりです。この資料では、人間は、 **a** とされています。私たちは迷う存在で、そのことで悩むこともありますが、迷えないことはそもそも自由ではない、とも言えるのではないでしょうか。

- ① 善と惡の両方への可能性を自らの内に等しく持っていて、そのいずれかを選択する決断を下さざるを得ない点で自由な存在だ
- ② 善と惡への可能性を等しく持つておらず、惡へ向かう傾向をより強く持つ存在だが、自ら選択する自由を有しているという点で自由な存在だ
- ③ 善であれ惡であれ、そのいずれへ向かうかを自ら選び決断する力はないが、善と惡への可能性をともに認識し得るという点で自由である
- ④ 善と惡への可能性を等しく持つておらず、惡へ向かう傾向をより強く持つ存在だが、その惡への傾向が解消され得るという点で自由が保証される

問 4 次のレポートは、プレゼンテーションの後に、学びの振り返りとして、D, E, Fが共同で協議しながら作成したもの的一部である。128 ページおよび 131 ページの会話を踏まえて、レポート中の **a**・**b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

12

レポート

プレゼンテーションの準備で自由の特徴を学んだ。自由の特徴は、少なくとも制約からの解放・自己決定・規範や法という三つの観点から考えられるに気付いた。また、自己の自由を追求するとき、規範や法のようなある種の制約による調整が関係することも改めて明らかとなった。準備段階でのこれらの考察において、自由について、**a** と捉えた。

また、私たちは、自由を目の前にして自分の弱さや迷い、不安を感じることもある。特に、私たちが自己決定を行うときには、そうした感覚に陥ることがしばしばある。しかし、今回のディスカッションの中で、私たちにとって、**b** が重要だと考えるようになった。

- ① a 制約がない状態だけでなく、他者の自己決定との調整をも含むものだ
b 自らの迷いや弱さと向き合いながら、それらを完全に払拭できなくても、自由を放棄しないこと
- ② a ある種の制約や合意を通じて、自己決定を実現するものだ
b 自らの迷いや弱さをはねつけるための強さを身に付け、主体的であることを決して放棄しないこと
- ③ a 自己決定の際に、共有されている規範を考慮する必要はないものだ
b 自らの迷いや弱さを自覚し、自己の内に生じた不安と向き合いながら、自己決定を行うこと
- ④ a あらゆる制約や規範が取り除かれた、自己決定に先立つものだ
b 迷いや弱さを抱える他者を気遣い、寄り添う姿勢を決して失わず、他の自己決定を支援すること

倫理、政治・経済

第4問 高校生GとHが交わした次の会話を読み、後の問い合わせ(問1~4)に答えよ。

なお、会話と問い合わせのGとHは各々全て同じ人物である。(配点 14)

G：すごい豪邸…、こんな家に生まれた子どもは運がいいね。不平等だな。

H：生まれた家とか国とか、①個人が選べないもので差があるのは、不平等だと
しても変えられないよ。与えられた環境の中で頑張ることが大事だよね。この
家の子どもだって、社会で成功できるかどうかは本次次第だと思う。

G：いや、その子どもも、家が裕福なおかげでいい教育を受けて、将来お金を稼げ
るようになったりするでしょ。運の違いが生む②格差は、社会が埋め合わせ
るべきだよ。

H：それって、幸運な人が持つお金を不運な人に分け与えるということ？ 運の違
いなんて、そもそも社会のあり方と関わる問題だとは思えないけど。

G：そう？ 例えば、運よく絵の上手な人が漫画家としてお金を稼げるのは、漫画
を高く評価する文化が社会にあるおかげでしょ。人の③才能も、社会のあり
方によって、運よくお金になったり運悪くお金にならなかったりするよ。

H：なるほど。けど、才能を成功に結び付けるのは社会だけじゃないよ。漫画家も
才能を磨いてプロになるわけでしょ。そうした努力については、個人を評価す
るべきじゃない？

G：一理あるね。ただ、努力の習慣が身に付くのも運による面はあるよ。地元の学
校が「褒めて伸ばす」方針で、何事も頑張って取り組むようになったとか。努力
できるようになるかどうかは、社会の仕組みや構造に左右されると思う。

H：それはそうかも。ただ、同じ境遇でも、苦学して立派になる人もいればそうで
ない人もいるし…。最終的には、努力は個人の問題じゃないかな。

G：するとHは、運の違いが生む格差は全て、個人が努力で乗り越えるべきだと言
うの？ 幸運な人と同じだけ努力した不運な人が、格差のせいで幸運な人に追
い付けないようだと、不運な人の努力は評価されていないとも言えるよ。

H：確かに…。ただ、努力も全て運次第だからという理由で、努力する人がしない
人と同じ扱いを受けるとしたら、それはやっぱり不公平じゃないかな。

G：そうだよね…。次の倫理の授業が終わったら、先生にも聞いてみようか。

問 1 下線部④に関連して、次のア・イは、個人の自立を論じた人物についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

13

ア 「青年ほど、深い孤独のうちに、触れ合いと理解を渴望している人間はない」と述べ、自我の目覚めについて論じた。

イ 青年が親など周囲の大への依存を離れて精神的に独立することを心理的離乳と呼び、それに伴う不安が個人の成長に必要であると說いた。

- | | |
|----------------|------------|
| ① ア シュプランガー | イ サリヴァン |
| ② ア シュプランガー | イ ホーリングワース |
| ③ ア マーガレット・ミード | イ サリヴァン |
| ④ ア マーガレット・ミード | イ ホーリングワース |

問 2 下線部⑤に関して、次のア・イは、貧富の差に関わる思想や問題についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

14

ア センは、経済の発展を促す国家の機能に着目し、その機能の集合である潜在能力を拡大させていくことで、貧しい途上国が自立できると說いた。

イ 途上国の貧困層が飢餓に苦しむのは、その国の農業が、先進国に輸出するための商品作物の生産を優先していることが一因である。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① ア 正 イ 正 | ② ア 正 イ 誤 |
| ③ ア 誤 イ 正 | ④ ア 誤 イ 誤 |

倫理、政治・経済

問 3 下線部④に関して、次の資料は、ロールズが才能について論じたものであり、倫理の授業で配付された。ロールズの思想と資料の内容の説明として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

15

資料 ロールズ『正義論』より

人が持つ道徳上の価値は、どれくらい多くの人がその人と同じような技能を提供しているか、どれくらい多くの人がその人が生み出せるものを欲することになるか、といった事情によって異なるはずがない。……希少な生得的才能を持っているために人より多く稼ぎ出される所得は、鍛錬にかかる費用を賄い、^{まかな}学ぼうとする努力を促すためだけではなく、共通利益を最大限高めるように能力を向かわせるためのものでもある。結果として生じる分配上の取り分は、道徳上の価値と相関するものではない。どのような天性の強みを生まれつき授かるか、その強みが若年期に発達し育つかどうかには、道徳的に重要な根拠があるわけではないから。

- ① 均等な機会の下での競争の結果であり、かつ最も恵まれない境遇を改善する場合にのみ不平等は許容されると説いたロールズが、資料では、人の道徳的な価値は才能や技能に対する需要で決まるものではないと論じている。
- ② 西洋思想の基礎にある、あらゆる二項対立的な図式を問い合わせ直す必要があると説いたロールズが、資料では、自らの才能を伸ばすことができるかどうかで人の道徳的優劣は決まらないと論じている。
- ③ 功利主義の発想に基づいて、社会全体の効用を最大化することが正義の原理に適うと説いたロールズが、資料では、才能ある人は道徳的な共通目標のために自らの私財を提供するべきだと論じている。
- ④ 無知のヴェールの下で正義の原理を決定しようとする際、人々は何よりも基本的な自由を重視することになると説いたロールズが、資料では、個々人の才能に応じて社会の利益を分配することこそが正義に適うと論じている。

問 4 次の会話は、倫理の授業後にGとHが先生と交わしたものである。134ページの会話も踏まえて、会話中の [a] ~ [d] に入る記述の組合せとして最も適当なものを、次ページの①~④のうちから一つ選べ。 [16]

G : 先生、人生は運にも左右されると思いますが、運の違いが生む格差は社会が埋め合わせるべきでしょうか。Hと少し議論になったのですが…。

先生：興味深いですね。二人はそれぞれどういう意見なのですか。

G : 私は、運の違いが生む格差を [a] のが望ましいと思います。

H : 私は、そうした格差については、[b] のが望ましいと思いますね。

先生：なるほど。では、なぜ、そう考えるのでしょうか。

G : そうですね…、社会は公平であるべきだからだと思います。お互いを尊重する社会であれば、自分はここに居ていいと感じることができ、物事を選択する際にも、適度な自信と責任感を持てるはずです。

H : え？ それでなぜ、さっき先生に言ったような意見になるの？

G : だって、運の違いが生む格差を社会が [c]、お互いを尊重できなくなるかもしれないでしょ。

H : そういう考えだったんだ…。私は、運の違いが生む格差を社会が [d]、人々がお互いを尊重できないと思っていたんだよね。

先生：二人とも、人々がお互いを認め合って敬意を払い合う社会を望んでいたということでしょうか。

H : なるほど。Gと意見が一致している面もあるように感じていましたが、敬意という言葉はあまり考えたことがなかったですね。

G : 私も、敬意という言葉を聞いて、理解が深まった気がします。二人でも一度話し合った方がいいかもしれませんね。

先生：是非そうしてください。運の違いも努力の差も軽視しない社会の仕組みを考え付くことができるといいですね。

倫理、政治・経済

- ① a 社会が無理に埋め合わせようとせず、個人の努力をより重視する
b 努力に限界があることを認め、社会が埋め合わせようとする
c 埋め合わせると、かえってお金ばかり人の関心が向いてしまい、世の中で格差が意識されてしまうようになって
d 解決しない場合、不運な人は他の人より多くの努力を強いられるのに、その努力が評価されるとは限らないから
- ② a 社会が埋め合わせ、努力の差を基準にして人を評価することがない
b 不平等だとしても、社会が全てを埋め合わせることには慎重である
c 解決すべき問題だと捉えることで、幸運な人が自身の財産を奪われると言つて不運な人を敵視したりして
d 全て埋め合わせようすると、幸運だとされた人は努力をしていない人だと決めつけられかねなくなつて
- ③ a 個人では変えられないものと捉え、社会が責任を持って埋め合わせる
b 社会だけに責任がある問題ではないから、個人が努力で乗り越える
c 埋め合わせない場合には、自分自身で何かを成し遂げたわけでもないお金持ちの中から、お金を持っていない人を見下す人も出てきて
d 解決すべき問題だと捉えない場合、幸運な人が自身の恵まれた環境を当たり前だと思い、努力する人を評価しなくなつて
- ④ a 社会のあり方で変わるものと捉え、社会ができる限り埋め合わせる
b 社会も無視できないけれど、努力が報われることの方を重視する
c 埋め合わせなかつたら、自分自身が選んだわけではない家庭環境などで評価が決められてしまう社会になりかねなくて
d 埋め合わせる中で、努力まで運のおかげだということになると、努力する人は、自分が適切に評価されていないと感じてしまって

倫理、政治・経済

(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。



倫理、政治・経済

第5問 生徒Xは、生徒Yと一緒に「政治・経済」の授業を振り返りながら、学習したことを次のようにノートに整理した。これに関して、後の問い合わせ(問1～6)に答えよ。(配点 19)

I 日本の地域社会と行政サービスの現状と課題

- ①都市の過密化と地方の過疎化が進行している。
- ②地方財政は長年にわたって困難に直面している。
- 地域社会の課題を解決し、③地域再生を進めようとしている事例もみられる。

II グローバル化と日本の産業構造の変化

- 1990年代以降、グローバル化が進展し、さまざまな分野で市場における競争が激しくなっている。
- 世界の外国為替の取引高が増加している。
- 日本において、第3次産業の就業人口が拡大している。
- 日本でも④環境保護に向けた取組みが広まっている。

III 日本の財政金融政策と国民経済全体に関する疑問

- 日本銀行の⑤国債保有高が急増しているのはなぜか。
- 家計貯蓄率が低下しているのはなぜか。
- ⑥国内総生産が伸びないのはなぜか。
- 労働分配率が低下傾向なのはなぜか。

問 1 生徒Xは、下線部④について調べた。日本における都市の過密化と地方の過疎化の経緯や現状、対応策に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 地方から都市への大規模な人口移動に伴う過密・過疎の問題が生じたのは、バブル経済が崩壊し平成不況に入ってからである。
- ② 少子高齢化が進む中で、人口が減少し高齢者の人口の割合が半数以上に達したことで社会的な共同生活の維持が困難になった集落が出現している。
- ③ まち・ひと・しごと創生法が制定され、国や各地方公共団体では個性豊かで魅力ある地域社会づくりに向けた政策が進められている。
- ④ 地方の人口減少や高齢化への対応策として生活に必要な機能を中心市街地に集中させることなどを行う、コンパクトシティという考え方がある。

問 2 生徒Yは、下線部④について学習を進めた。日本の地方財政に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 地方公共団体における財政の健全化に関する法律が制定されたが、財政再生団体に指定された地方公共団体はこれまでのところない。
- ② 出身地でなくても、任意の地方公共団体に寄付をすると、その額に応じて所得税や消費税が軽減されるふるさと納税という仕組みがある。
- ③ 所得税や法人税などの国税の一定割合が地方公共団体に配分される地方交付税は、使途を限定されずに交付される。
- ④ 地方公共団体が地方債を発行するに際しては、増発して財政破綻をすることがないよう、原則として国による許可が必要とされている。

倫理、政治・経済

問 3 下線部①に関連して、生徒Xは、地域再生のためには多様な主体による取組みや主体間の連携が欠かせないことを理解した。現在の日本における地方公共団体、非営利組織(NPO)、中小企業に関する次の記述a～cのうち、正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。

19

- a 地方公共団体に関して、地方公共団体には、普通地方公共団体と、特別区や財産区などの特別地方公共団体の二種類がある。
- b 非営利組織に関して、特定非営利活動促進法(NPO 法)により、社会的な公益活動を行う一定の要件を満たした団体には法人格が認められる。
- c 中小企業に関して、日本の中小企業は、企業全体に対して、企業数では約7割、従業員数では約5割、生産額では約4割を占めている。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c

問 4 下線部①に関連して、生徒Xは、地域におけるリサイクルの状況を考える上で、リサイクル率(再資源化個数÷販売個数)という指標を利用できることを学んだ。そこでXは、この指標を用いて、**地域A**と**地域B**の二つの地域だけから構成されるある国における、ある商品の「基準年」と「基準年の5年後」のリサイクルの状況を考え、次の表を作成した。表は、各年における**地域A**と**地域B**での商品のリサイクル率を示している。ただし、商品が販売される地域と再資源化される地域は同一であるものとする。リサイクル率の増加をもってリサイクルが活発化したと評価するとき、**地域A**、**地域B**、**国全体**のうちリサイクルが活発化しているものはどれか。当てはまるものをすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。

20

	地域 A	地域 B
基準年	$\frac{160(\text{個})}{400(\text{個})}$	$\frac{10(\text{個})}{100(\text{個})}$
基準年の 5年後	$\frac{250(\text{個})}{500(\text{個})}$	$\frac{60(\text{個})}{500(\text{個})}$

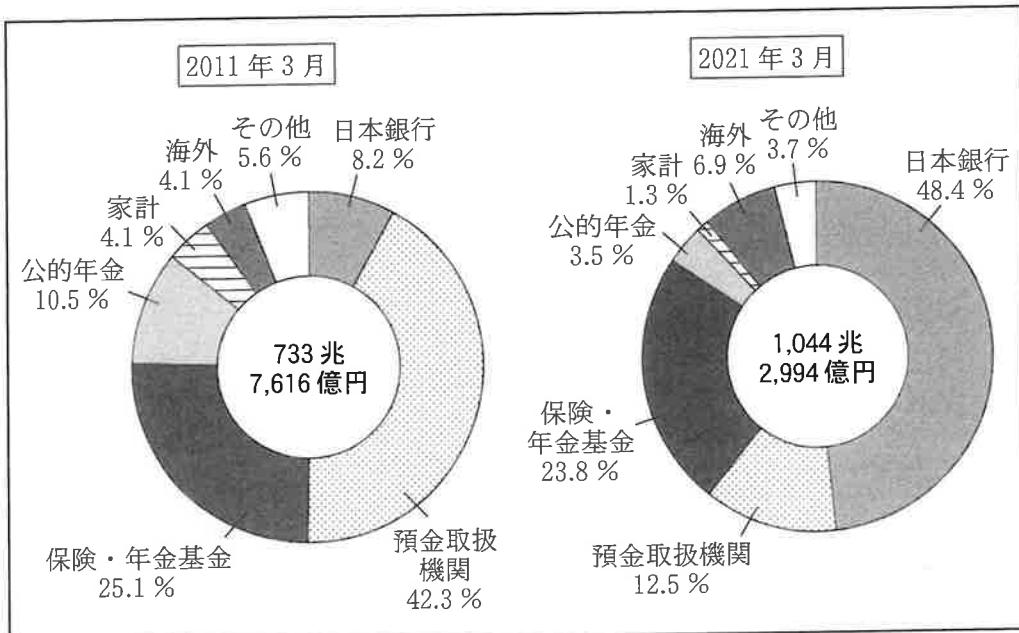
(注) 表中の分数の分母は商品の販売個数、分子は再資源化個数である。

- ① 地域A
- ② 地域B
- ③ 国全体
- ④ 地域Aと地域B
- ⑤ 地域Aと国全体
- ⑥ 地域Bと国全体
- ⑦ 地域Aと地域Bと国全体

倫理、政治・経済

問 5 下線部②に関連して、生徒Xは、日本国債の保有者の構成比について関心をもった。そこでXは、2011年3月と2021年3月における日本国債の保有者構成比および保有高を調べ、次の図を作成した。図に示された構成比の変化に関する記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

21



(出所) 日本銀行 Web ページにより作成。

- ① 日本銀行の金融引締め政策を反映しており、日本銀行が日本政府の発行した国債を直接引き受けた結果である。
- ② 日本銀行の金融緩和政策を反映しており、日本銀行が民間金融機関から国債を購入した結果である。
- ③ 日本銀行の金融引締め政策を反映しており、日本銀行が民間金融機関に国債を売却した結果である。
- ④ 日本銀行の金融緩和政策を反映しており、日本銀行が日本政府の発行した国債を直接引き受けた結果である。

問 6 生徒Yは、下線部①とその構成について学んだ。そこでYは、日本における2014年度から2015年度にかけての民間最終消費支出と民間企業設備投資の増加について調べ、次のメモを作成した。メモに関する記述として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

22

- 国内総生産は生産面、分配面、支出面の三つの側面からみることができます。
- 国内総生産は民間最終消費支出、政府最終消費支出、総固定資本形成、純輸出からなる。
- 総固定資本形成は、民間企業設備投資や民間住宅投資などを含む。
- 民間最終消費支出は2兆3,211億円増加した。
- 民間企業設備投資は3兆1,698億円増加した。

- ① 国内総生産に占める支出割合は、民間最終消費支出より民間企業設備投資の方が小さいため、2015年度のこれら二つの支出項目の対前年度増加率を比較すると、民間企業設備投資の方が高い。
- ② 国内総生産に占める支出割合は、民間最終消費支出より民間企業設備投資の方が大きいため、2015年度のこれら二つの支出項目の対前年度増加率を比較すると、民間企業設備投資の方が高い。
- ③ 国内総生産に占める支出割合は、民間最終消費支出より民間企業設備投資の方が小さいため、2015年度のこれら二つの支出項目の対前年度増加率を比較すると、民間最終消費支出の方が高い。
- ④ 国内総生産に占める支出割合は、民間最終消費支出より民間企業設備投資の方が大きいため、2015年度のこれら二つの支出項目の対前年度増加率を比較すると、民間最終消費支出の方が高い。

倫理、政治・経済

第6問 生徒X、生徒Y、生徒Zは、大学のオープンキャンパスに参加し、法学部の模擬授業を受けることにした。次に示したのは、オープンキャンパスの案内である。これに関して、後の問い合わせ(問1~6)に答えよ。(配点 19)

2022年度夏季・共通大学法学部オープンキャンパス案内

I スケジュール

- 9:40~10:00 学部長挨拶
10:10~11:00 模擬授業1
11:10~12:00 模擬授業2
⋮

II 模擬授業概要

1. 模擬授業1 : J教授

戦争と平和

- 核兵器による世界的危機について考える。
- ④今日でも継続する紛争を知る。
- ⑤戦争の違法化の試みについて考える。
- ⑥現在の日本の安全保障に関する法制度について考える。

2. 模擬授業2 : K准教授

日本の議会制民主主義

- ⑦日本の統治機構について整理しよう。
- ⑧有権者の役割について考えてみよう。
- ⑨世論の役割について考えてみよう。
- 二院制の意義について考えてみよう。

問 1 生徒Xと生徒Yは、模擬授業1で取り上げられた下線部②に関心をもち、中東での紛争と対立について話し合っている。次の会話文中の空欄 ア ~ ウ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~⑧のうちから一つ選べ。

23

X：パレスチナ地方では、ユダヤ人が中心となってイスラエルを建国したのちに第一次中東戦争が始まったよ。その結果として、多くの人々が難民となつたんだ。その後も対立が続き、紛争が生じているね。

Y：けれど、和平の動きがみられないわけではないんだ。第四次中東戦争のうち、イスラエルとエジプトとの間で和平条約が締結されているよ。さらに、イスラエルとパレスチナ解放機構との間で ア が成立し、パレスチナ人による暫定統治がガザ地区と イ において開始されたんだ。

X：でも、ウ が イ で分離壁の建設を進めるなど、イスラエルとパレスチナの対立は終結していないよね。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| ① ア オスロ合意 | イ ゴラン高原 | ウ パレスチナ自治政府 |
| ② ア オスロ合意 | イ ゴラン高原 | ウ イスラエル政府 |
| ③ ア オスロ合意 | イ ヨルダン川西岸 | ウ パレスチナ自治政府 |
| ④ ア オスロ合意 | イ ヨルダン川西岸 | ウ イスラエル政府 |
| ⑤ ア プラザ合意 | イ ゴラン高原 | ウ パレスチナ自治政府 |
| ⑥ ア プラザ合意 | イ ゴラン高原 | ウ イスラエル政府 |
| ⑦ ア プラザ合意 | イ ヨルダン川西岸 | ウ パレスチナ自治政府 |
| ⑧ ア プラザ合意 | イ ヨルダン川西岸 | ウ イスラエル政府 |

倫理、政治・経済

問 2 生徒Xと生徒Yは、模擬授業1で扱われた下線部①について話し合っている。次の会話文中の空欄 **ア**・**イ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

X：国際連盟は紛争の平和的解決と **ア** の一環としての制裁を通じて国際社会の平和と安全を保障しようとしたよね。国際連盟規約において戦争に課された制約は限定的で、戦争の違法化を進める動きが生じたんだ。

Y：それを進めた国際規範に、**イ** があるよね。これは、国際関係において国家の政策の手段としての戦争を放棄することを目的としたものだよ。しかし、第二次世界大戦の勃発を抑止できなかつたよね。

X：その後、国際連合憲章では、国際関係において武力による威嚇または武力の行使を禁止しているんだよ。これによって、**イ** に比べて制度上禁止される国家の行為は拡大したんだ。21世紀になっても武力紛争はなくなっていないので、武力による威嚇や武力の行使の違法化をもっと実効性のあるものにすべきではないのかな。

- | | |
|------------|---------|
| ① ア 勢力均衡 | イ 不戦条約 |
| ② ア 勢力均衡 | イ 国際人道法 |
| ③ ア 集団安全保障 | イ 不戦条約 |
| ④ ア 集団安全保障 | イ 国際人道法 |

問 3 生徒Zは、模擬授業1で話題となった下線部④について調べた。日本の安全保障に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

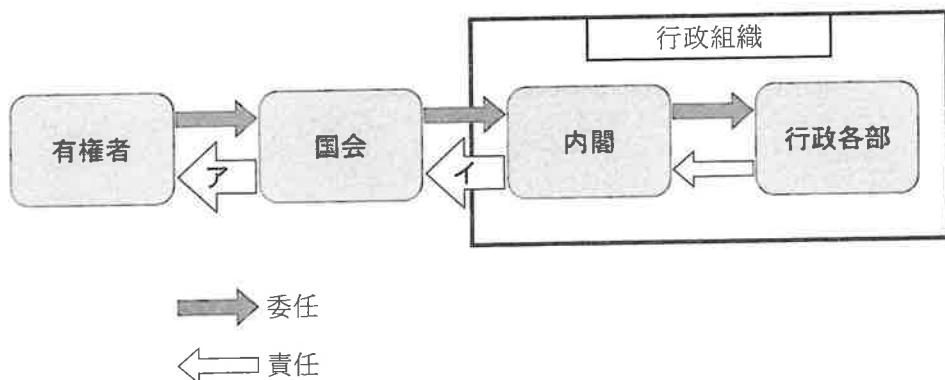
25

- ① 日本の重要影響事態法による自衛隊の海外派遣に際しては、日本の周辺地域においてのみ自衛隊の活動が認められる。
- ② 日本のPKO協力法による国連平和維持活動に際しては、自衛隊員の防護のためにのみ武器使用が認められる。
- ③ 日本は武器の輸出に関する規制として、防衛装備移転三原則を武器輸出三原則に改めた。
- ④ 日本は安全保障に関する重要事項を審議する機関として、内閣総理大臣を議長とする国家安全保障会議を設置した。

倫理、政治・経済

問 4 模擬授業 2 では、「委任の連鎖」と「責任の連鎖」という考えに基づいて作成された次の図を用いて、下線部①について説明がされた。「委任の連鎖」とは、有権者から政治家を経て官僚へと政策決定や政策実施を委ねていく関係をいう。また、「責任の連鎖」とは、委任を受けた側が委任をした側に対し委任の趣旨に即した行動をとっているという説明責任を果たしていく関係をいう。図中の矢印アで示された責任に関する憲法上の仕組みとして正しいものを後の記述 a か b、矢印イで示された責任に関する憲法上の仕組みとして正しいものを後の記述 c か d から選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

26



矢印アで示された責任に関する憲法上の仕組み

- a 両議院の会議の公開と会議録の公表
- b 国の収入支出の決算の提出

矢印イで示された責任に関する憲法上の仕組み

- c 弹劾裁判所の設置
- d 一般国務についての内閣総理大臣の報告

- ① ア— a イ— c
- ③ ア— b イ— c

- ② ア— a イ— d
- ④ ア— b イ— d

問 5 下線部②に関連して、模擬授業 2 では、選挙権年齢や民法の成年年齢の引下げをうけ、2021 年には少年法も改正されたという説明がされた。この少年法改正に関心をもった生徒 X は、法務省の Web ページで改正の内容について調べ、次のメモを作成した。メモ中の空欄 **ア** ~ **ウ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~⑧のうちから一つ選べ。 **27**

1. 2021 年改正前の少年法の概要

- ・少年(20 歳未満の者)の事件は、全件が **ア** に送られ、**ア** が処分を決定する。
- ・16 歳以上の少年のときに犯した故意の犯罪行為により被害者を死亡させた罪の事件については、原則として **イ** への逆送決定がされる。逆送決定がされた事件は、**イ** によって起訴される。
- ・少年のときに犯した罪については、犯人が誰であるかがわかるような記事・写真等の報道(推知報道)が禁止される。

2. 2021 年少年法改正のポイント

- ・**ウ** 以上の少年を「特定少年」とし、引き続き少年法を適用する。
- ・原則として逆送しなければならない事件に、特定少年のときに犯した死刑、無期または短期 1 年以上の懲役・^{きんこ}禁錮に当たる罪の事件を追加する。
- ・特定少年のときに犯した事件について起訴された場合には、推知報道の禁止が解除される。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-----|---|------|
| ① | ア | 地方裁判所 | イ | 検察官 | ウ | 14 歳 |
| ② | ア | 地方裁判所 | イ | 検察官 | ウ | 18 歳 |
| ③ | ア | 地方裁判所 | イ | 弁護士 | ウ | 14 歳 |
| ④ | ア | 地方裁判所 | イ | 弁護士 | ウ | 18 歳 |
| ⑤ | ア | 家庭裁判所 | イ | 検察官 | ウ | 14 歳 |
| ⑥ | ア | 家庭裁判所 | イ | 検察官 | ウ | 18 歳 |
| ⑦ | ア | 家庭裁判所 | イ | 弁護士 | ウ | 14 歳 |
| ⑧ | ア | 家庭裁判所 | イ | 弁護士 | ウ | 18 歳 |

倫理、政治・経済

問 6 下線部①に関連して、模擬授業2では、世論形成における個人やマスメディアの表現活動の意義について次の資料を用いて説明がされた。資料から読みとれる内容として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

28

判例1：最高裁判所民事判例集40巻4号

「主権が国民に属する民主制国家は、その構成員である国民がおよそ一切の主義主張等を表明するとともにこれらの情報を相互に受領することができ、その中から自由な意思をもつて自己が正当と信ずるものを探用することにより多数意見が形成され、かかる過程を通じて国政が決定されることをその存立の基礎としているのであるから、表現の自由、とりわけ、公共的事項に関する表現の自由は、特に重要な憲法上の権利として尊重されなければならないものであり、憲法21条1項の規定は、その核心においてかかる趣旨を含むものと解される。」

判例2：最高裁判所刑事判例集23巻11号

「報道機関の報道は、民主主義社会において、国民が国政に関与するにつき、重要な判断の資料を提供し、国民の『知る権利』に奉仕するものである。したがつて、思想の表明の自由とならんで、事実の報道の自由は、表現の自由を規定した憲法21条の保障のもとにあることはいうまでもない。」

- ① 判例1によれば、個人の表現の自由は、民主主義過程を維持するためではなく個人の利益のために、憲法第21条第1項によって保障される。
- ② 判例1によれば、公共的事項にかかわらない個人の主義主張の表明は、憲法第21条第1項によっては保障されない。
- ③ 判例2によれば、報道機関の報道の自由は、国民が国政に関与する上で必要な判断資料の提供に寄与するため、憲法第21条によって保障される。
- ④ 判例2によれば、思想の表明とはいえない単なる事実の伝達は、憲法第21条によっては保障されない。

倫理、政治・経済

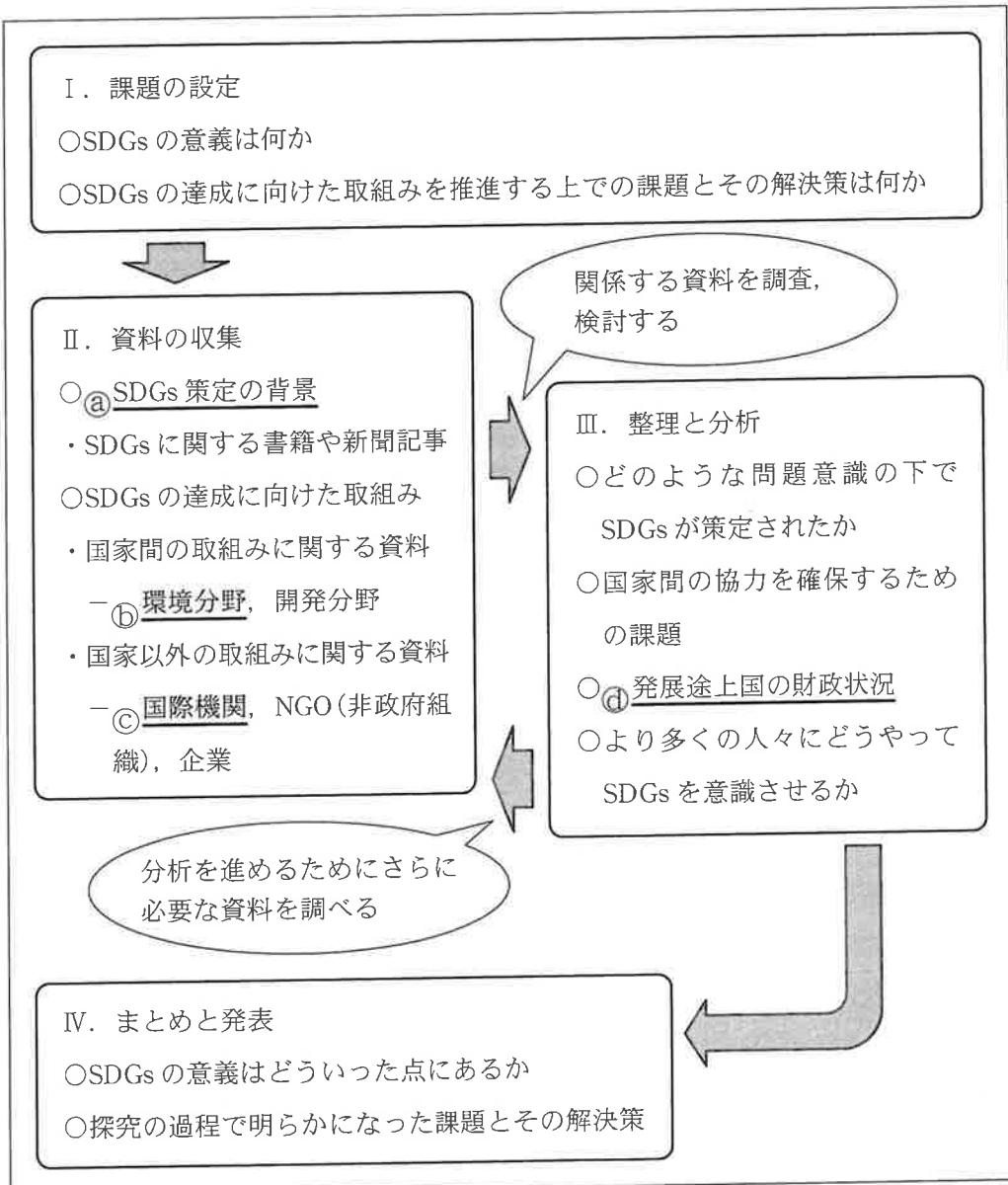
(下書き用紙)

倫理、政治・経済の試験問題は次に続く。



倫理、政治・経済

第7問 生徒Xと生徒Yは、「SDGs(持続可能な開発目標)の意義と課題」というテーマで探究を行い、授業で発表することになった。次の図は、探究にあたってまとめた調査計画の概要を示したものである。これに関して、後の問い合わせ(問1～4)に答えよ。(配点 12)



問 1 下線部①に関連して、生徒Xと生徒Yは、2015年に国連(国際連合)でSDGsが採択されるまでの経緯について関心をもった。XとYは、環境と開発に関して話し合われた国際的な会議について分担して調べ、次のスライドa～dにまとめた。これらのスライドを、スライド中の会議が開催された年の古いものから順に並べたものとして正しいものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。

29

a

国連環境開発会議

- ・「持続可能な開発」が基本理念
- ・「共通だが差異ある責任」の理念を提示
- ・アジェンダ21を採択

b

国連人間環境会議

- ・「かけがえのない地球」がスローガン
- ・人間環境宣言を採択
- ・国連環境計画の設置を決定

c

持続可能な開発に関する世界首脳会議

- ・ヨハネスブルク宣言を採択
- ・「持続可能な開発」に向けた具体的な実施計画を確認

d

第55回 国連総会

- ・国連ミレニアム宣言を採択
- ・この宣言をもとにして、MDGs(ミレニアム開発目標)を後に設定

- ① a → b → c → d
- ③ b → a → c → d
- ⑤ c → d → a → b
- ⑦ d → c → a → b

- ② a → b → d → c
- ④ b → a → d → c
- ⑥ c → d → b → a
- ⑧ d → c → b → a

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、生徒Xと生徒Yは、地球環境問題の取組みに関する歴史的展開を踏まえて、京都議定書(1997年採択)、パリ協定(2015年採択)の位置づけや内容について調べてみた。この二つの条約に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

30

- ① 京都議定書では、「共通だが差異ある責任」という理念に基づいて、環境を犠牲にして経済発展を成した先進国のみに地球環境保護の責任があるとされた。他方、パリ協定では、すべての国に地球環境保護の責任があることが合意され、すべての締約国に温室効果ガスを削減する義務が課された。
- ② 京都議定書、パリ協定とともに、地球環境保護が将来世代の発展にとって不可欠であり、現在の成長よりも地球環境保護を優先すべきとする「持続可能な開発」という理念に基づいている。また、いずれの条約でも、先進国、発展途上国を問わず、すべての締約国に同様に温室効果ガス削減義務が課されている。
- ③ 京都議定書では、現在の成長よりも将来世代の発展を優先すべきとする「持続可能な開発」という理念に基づいて、全人類の問題として一律の温室効果ガス削減目標が課されている。他方、パリ協定では、将来世代の発展は各締約国が決定する問題であるとして、削減目標は各国が自主的に決定することとした。
- ④ 京都議定書と異なり、パリ協定では、すべての締約国が温室効果ガス削減に取り組むことを義務づける仕組みが採用されている。ただし、パリ協定でも、先進国に発展途上国向けの資金支援を義務づけるなど、「共通だが差異ある責任」という理念に適合するルールが用意されている。

問 3 下線部①に関連して、生徒Xは、SDGsの達成に貢献する国際機関の仕組みに关心をもち、調べてみた。国際機関の仕組みに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

31

- ① 規約人権委員会(人権規約委員会)は、市民的及び政治的権利に関する国際規約(B規約)上の人権を侵害する国が同規約の選択議定書を批准していくなくとも同規約の締約国であれば、被害者からの通報を検討することができる。
- ② 人権理事会では、人権に対する重大かつ組織的な侵害を犯した場合に、総会決議によって理事国としての資格が停止されることがある。
- ③ 労働条件の改善を目標の一つとするILO(国際労働機関)は、労働者の声が反映されるよう、政府代表と労働者代表との二者構成で運営されている。
- ④ 国際社会の平和と安全の維持に主要な責任を有する国連安全保障理事会では、国連分担金の比率上位5か国が常任理事国となるため、常任理事国に決議の採決における特権的な地位が認められている。

倫理、政治・経済

問 4 下線部①に関連して、生徒Xと生徒Yは、各国における対外債務の問題について、複数の指標を用いて考察することにした。次のメモは、XとYが、いくつかある指標の中から今回の考察で重要と思われるものを整理したものであり、後の表は、取り上げる国のデータをまとめたものである。メモと表に基づいて考察した後の記述a～cのうち、正しいものはどれか。当てはまるものすべて選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～⑦のうちから一つ選べ。

32

メモ

○債務負担の度合いは、対外債務残高の対輸出額比と対外債務残高の対GNI比から判断できるものとする。

※対外債務残高

公的部門の長期対外債務、民間部門の長期対外債務、短期対外債務およびIMF(国際通貨基金)からの融資の合計。

※対外債務残高の対輸出額比

財・サービスの輸出額に対する対外債務残高の比率。ここでの輸出額には海外からの純所得を含む。当該国の外貨獲得能力に対して対外債務がどれだけ累積しているかを示す指標。

※対外債務残高の対GNI比

GNI(国民総所得)に対する対外債務残高の比率。当該国の経済の大きさに対して対外債務がどれだけ累積しているかを示す指標。

表

	アルゼンチン		インドネシア		南アフリカ	
	2017年	2018年	2017年	2018年	2017年	2018年
対外債務残高 (百万米ドル)	225,925	277,827	353,564	379,589	174,921	174,094
対外債務残高の 対輸出額比(%)	289	333	177	172	160	148
対外債務残高の 対 GNI 比(%)	36	56	36	38	52	49

(出所) World Bank Web ページにより作成。

- a アルゼンチンでは、2017年から2018年にかけて、対外債務残高が増加している。また、対外債務残高の対輸出額比と対外債務残高の対 GNI 比とともに上昇しており、アルゼンチンの債務負担の度合いは高まったと判断できる。
- b インドネシアでは、2017年から2018年にかけて、対外債務残高が増加している。また、対外債務残高の対輸出額比と対外債務残高の対 GNI 比とともに低下しており、インドネシアの債務負担の度合いは高まったと判断できる。
- c 南アフリカでは、2017年から2018年にかけて、対外債務残高が減少している。また、対外債務残高の対輸出額比と対外債務残高の対 GNI 比とともに低下しており、南アフリカの債務負担の度合いは高まったと判断できる。

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ a と b
- ⑤ a と c
- ⑥ b と c
- ⑦ a と b と c